

## 【8】入胎の月・日

[1] 入胎月・日についての記事を紹介する。

[1-1] はじめに入胎の月・日を記す仏伝經典資料を紹介する。なお胎内にあった月数を記す部分も紹介するが、すべて「10ヶ月」である。

[1-2] 次は「4月15日」とする。

①Nidānakathā；マハーマーヤー妃はアールサーハの星祭りの最後の日（【論文1】で考察したように、これは中国暦で4月15日に相当する）に結生された（*uttarasālhanakkhat-tena paṭisandhim gaṇhi*）。Jātaka vol. I p.050

；彼女（菩薩の母）は菩薩を10ヶ月間その胎内に保護して後、立って出産する（*sā pana bodhisattaṃ dasamāse kucchinā pariharitvā ʾhitā va vijāyati*）。Jātaka vol. I p.052

‘Nidānakathā’は出胎の月日を明記しないが、10ヶ月胎内に宿るのであるから、生誕はヴェーサーカ月の満月の日、すなわち2月15日としてよいであろう。

[1-3] 次は「4月8日」とする。

①修行本起經 卷上；於是能仁菩薩、化乘白象來就母胎、用四月八日。夫人沐浴……夢見空中有乘白象……、來詣我上忽然不現。大正03 p.463中

；十月已滿、太子身成到四月七日。大正03 p.463下

②過去現在因果經 卷1；爾時菩薩觀降胎時至、即乘六牙白象發兜率宮……、以四月八日明星出時、降神母胎。大正03 p.624上

；菩薩処胎、垂滿十月身諸支節及相好皆悉具足……。大正03 p.624下

入胎が4月8日で10ヶ月胎内にあったというのであるから、計算上は出胎は2月8日となるはずであるが、①は出胎も4月7日とする。もっともそれでも「明星出時」とするから夜が明けて4月8日に生まれたというのであろう。②は後述するように出胎を4月8日とする版と2月8日とする版があるが、4月8日の入胎であるから、計算上からいえば出胎は2月8日とならなければならないはずである。

[1-4] 次は入胎を「2月」とする。

①方廣大莊嚴經 卷2；冬節過已、於春分毘舍佉月（【論文1】で考察したように、ヴェイシャーカ月は中国暦の2月に相当する。また春分とするから、2月15日あるいは2月8日を指すものと考えられる）、叢林花葉鮮沢可愛不寒不熱……、而弗沙星正与月合。菩薩是時從兜率天宮沒入於母胎。大正03 p.548下

；乃捨兜率處在人間於母胎中經於十月。大正03 p.549下

[1-5] 具体的な月日を記さないが、気候その他を推測せしめるものがある。

①普曜經 卷2；菩薩過冬盛寒、至始春之初、修合星宿、春末夏初樹木彫落、初始花茂不寒不暑、時三界尊觀察十方、適在宜沸星昴下。菩薩便從兜術天上、垂降威靈化作白象……。大正03 p.491上

；於菩薩在胎十月、開化訓誨三十六載諸天人民、使立声聞及諸大乘。大正03 p.492中

；滿十月已、菩薩臨產之時、先現瑞應三十有二。大正03 p.492下

- ② 仏本行集経 卷7；爾時護明菩薩、冬分過已至於最勝春初之時、一切樹木諸華開敷、天氣澄清温涼調適、百草新出滑沢和柔滋茂光鮮遍滿於地正取鬼宿星合之時、……正念一心從兜率下。大正03 p.682中  
；爾時菩薩聖母摩耶懷孕菩薩將滿十月、垂欲生時……。大正03 p.685中

[2] インド撰述の文献については現在のところ見いだせなかった。

[3] 中国撰述文献を紹介する。

[3-1] 「4月8日」とするもの。

- ① 歴代三宝紀 卷1；仏以莊王九年癸巳四月八日、現白象形從兜率降中天竺国迦毘羅城淨飯大王第一夫人摩耶右脇。大正49 p.023中  
② 釈迦譜 卷1；（普曜經云）以四月八日明星出時降神母胎。大正50 p.015上  
③ 釈迦氏譜；以四月八日明星出時降神母胎。大正50 p.089上  
④ 仏祖統紀 卷2；（周 昭王25年）時菩薩乘六牙白象從兜率宮……放大光明普照十方、以四月八日明星出時降神母胎。大正49 p.141下

[3-2] 「5月15日」あるいは「5月8日」とするもの。

- ① 大唐西域記 卷6；上座部菩薩以憍咄羅頽沙荼月三十日夜降神母胎、当此五月十五日。諸部則以此月二十三日夜降母胎、当此五月八日。大正51 p.901上  
② 釈迦方志 卷上；神降之相彼執不同。上座部云、当唐国五月十五日。諸部又云、当此五月八日。大正51 p.959中

ただし通常‘uttara-āsāḍha’30日はāsāḍha月の後半の15日にあたり4月15日、この月の23日は4月8日とされる。これを5月とするのは【論文2】で考察した如く、『大唐西域記』独特の換算である。

[3-3] 「7月15日」とするものもある。

- ① 唐護法沙門法淋別伝 卷中；准阿含經、推仏是姫周第五主昭王瑕即位二十三年癸丑歲七月十五日、現白象形降神……受胎。大正50 p.207上